



こんにちは 日本共産党府議会議員  
**さこ祐仁** 議会報告

2011年1月23日 NO105号  
 連絡場所  
 日本共産党上京生活相談所  
 813-2117

# 枯渇しているのは、部品だけでなく、 仕事も枯渇している！

—西陣提案に同感。京都府・市の積極的な支援を—  
 92軒を訪問し51人と対話

1月16日、雪の降る中、わたし(さこ祐仁府会議員)や、くらた共子市会議員、中村さとる市会予定候補と日本共産党後援会員など26人で西陣織の製造、販売などの会社や業者92軒を訪問し51人と対話をしました。

突然の訪問に、びっくりされている方が多かったが、わたしの西陣提案に対し「その通りや。今の西陣の事態を何とかしてほしい」と切実な声が寄せられました。

ある織屋の社長夫人は「部品・道具より仕事をつくることと、生活できる収入が必要。うちも子どもが後を継がない。夫の代で終わり」

ネクタイ製造業者は「注文枯渇ですわ」金欄の業者も「とにかく仕事がない。提案は読ませてもらいます」

雪の中下駄ばきで寒そうにされていた方も、「いまの京都府の和装産業への予算が2億円ぐらいで推移しているし、企業誘致に1社20億円もだすのなら和装産業に出してもおかしくないのではないか」との提案に「へえー、そんなことは知らなかった。その通りや。」と会話が弾みました。

「海外生産して逆輸入して西陣の首を絞めている」「商品販売のルールが間違っている。業界だけではどうにもならないので行政も一緒に対応策を考えてほしい」

西陣提案は、丁寧な話すと困っている多くの業者の共感を得ると確信しました。多くの業者と対話をしていたかなければと改めて決意しました。

全西労 新春旗びらき



北上地区労 旗びらき



仁和診療所前での餅つき大会



地域の取り組みに参加。  
 みなさんから元気をもらっています

各学区後援会の新年会にもくらた共子市議、中村さとる市会予定候補と参加。  
 長男の同級生も参加。ビックリしました。

